

## ★今月のテーマ オリオン大星雲を観る会

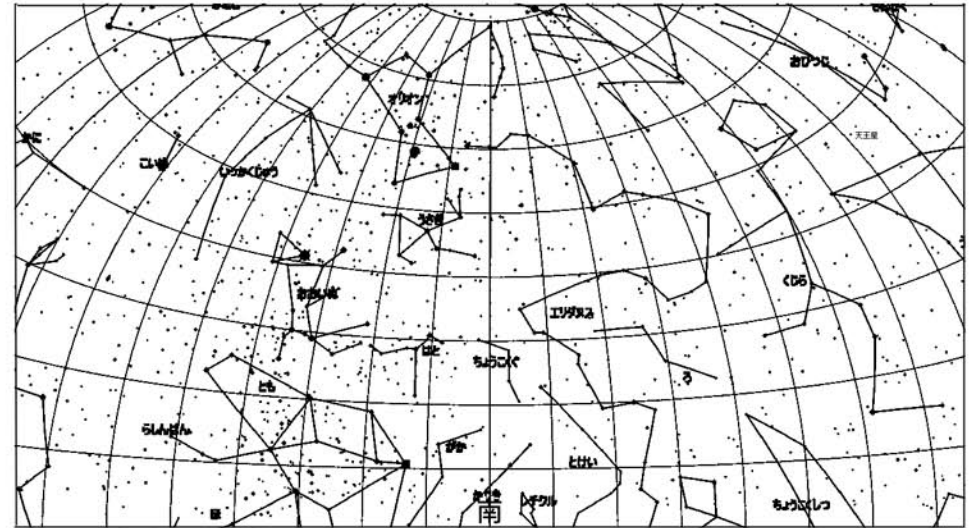
天文台ができた当初と比べると南の方角は街の明かりによる光害で見えにくくなってきました。しかし、光害カットフィルターを使うことで、みなさんも写真などでよく知っている。鳥の形や蝶が羽を閉じている形に光るガスの姿と、ガスを光らせているもの星、4つの生まれたての赤ちゃん星『トラペジウム』を見ることが出来ます。

また、皆さんもよく知っている星座の王様オリオン座から冬の星座を見つけることが出来ます。よかったら公民館屋上で、私たちと一緒に探してみませんか？ 見つけ方を覚えると、皆さんの自宅から、旅行に出かけた旅先でも簡単に冬の星座をたどることが出来ますよ。

まだ観望会で惑星観察はできませんが、10日には夕方、西の空で水星が東方最大離角となり、金星とともにその姿を見ることが出来ます。そして2月中旬には夜明け前の南東の空で火星・木星・土星が仲良く並び、20日には木星に月が接近します。興味のある人は早起きをして見て下さいね。また三脚とデジカメがあれば簡単に写真にとることが出来ます。よかったらチャレンジしてみてください。夜明け前は1日の中で一番寒くなるので防寒対策をしっかりとって暖かい服装で観て下さいね。

地球の仲間の惑星を観望会で観察できるのは夏以降ですが、木星は表面の縞模様と4つのガリレオ衛星が、土星はまだ大きく傾いた環が今年も見られます。中でも今年は2年2か月ぶりに火星が地球に接近します。どんな表情を見せてくれるのか今からワクワクします。白く輝く極冠、赤く輝く地表に見える模様、砂嵐が起きずに表面の模様を観察できるといいのですが果たして今回は？

# 姫天だより



2月15日午後8時の南の空

## -次回の天文クラブ-

### ●2月の星を見る会

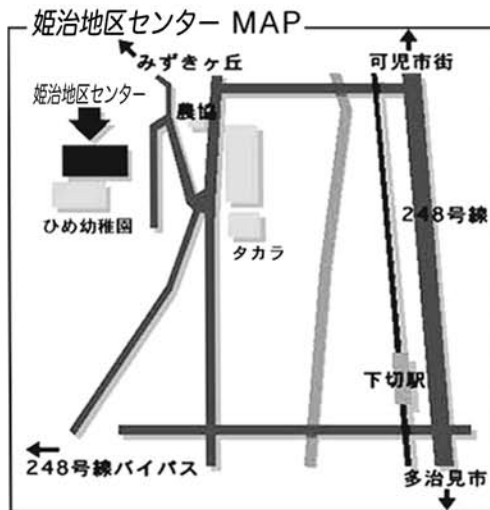
2月22日(土)午後7時30分より  
オリオン大星雲の観察  
冬の星座観察

### ●3月の星を見る会

3月7日(土)午後7時30分より  
月の観察  
春の星座教室

※観望時は冷えますので暖かい格好で来てください。

姫治地区センター  
岐阜県可児市下切 1530  
☎0574-62-0104  
姫治天文台  
<http://himeziten.yu-yake.com/>



JR太多線下切駅より徒歩13分  
2020年2月1日発行

※観望会についてのお問い合わせは  
姫治地区センター (62-0104) まで

2月号  
2020

## ★今月の星座 うさぎ座

皆さんあまり聞き覚えのない星座だと思えますが、探すのは意外と簡単です。なぜならほとんどの方が知っている冬の星座の王者“オリオン座”の足元で踏み潰されそうになっているのが“うさぎ座”です。

見ごろは2月上旬、夜8時頃に南の空に輝くオリオンの南(真下)を探すと見つかります。一番明るい星でも3等星で目立たないように感じますが、小さな星々がみごとにうさぎの姿を夜空に描いています。

その歴史は古くギリシアのアトラスの天文詩にも書かれており、最初に星座をまとめたプトレマイオスの48星座のひとつでもあります。うさぎは狩人オリオンがもっとも好んだ獲物でその関係からオリオン座の足もとにおかれたと考えるのが自然なことかもしれません。